

立版古(たてばんこ) Pit 組み立て説明 1

用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤/木工用接着剤)
- 折りスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- 工作用マット ● つまようじ など

作り方

1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。

※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

※ペーパークラフトをより美しく仕上げるためのコツや作り方はホームページ内のペーパークラフト入門を参考にしてください。

2. ----- 山折り、----- 谷折りの線に沿って折り目をつけます。
折り目は鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。
※折るところはしっかり折るのがポイントです。
3. アール(丸み)をつける場所は、丸めたい部分の上に定規をあて、紙の端を持ち上げながら、定規をずらしてカールさせる方法と、円柱状のものを芯にして、巻きつけていく方法などがあります。図の ≡≡≡ がアールをつけるところです。
4. 接着前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。
5. 接着剤は 紙のへら(紙の余白を利用してへらを作る) や、つまようじなどを使ってうまくぬるときれいに仕上がります。
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。
※基本的にパーツ番号の1から順に2、3、4・・・と組み立てていくのが約束です。
図中の ■ は紙の裏側、■ はのりづけするところを表しています。
※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

1 折るところはしっかり折るのがポイントです。必ず、■の番号順に組み立てます。パーツはできるだけ絵柄に沿って切り抜くと仕上がりがより美しくなります。

同じ番号同士を、貼り合わせ目安線に沿って接着します。

2 ■の番号順に同じ番号同士を、貼り合わせ目安線に合わせて接着します。
■部分を切り抜くと、よりリアルに仕上がります。
時計は裏側に三角形ののりしろを作ってから接着します。
左右ののりしろを裏側で貼り合わせてから、パーテーションに接着します。

3 天面は奥から接着していきます。

4 壁面

5 壁面

9 背面

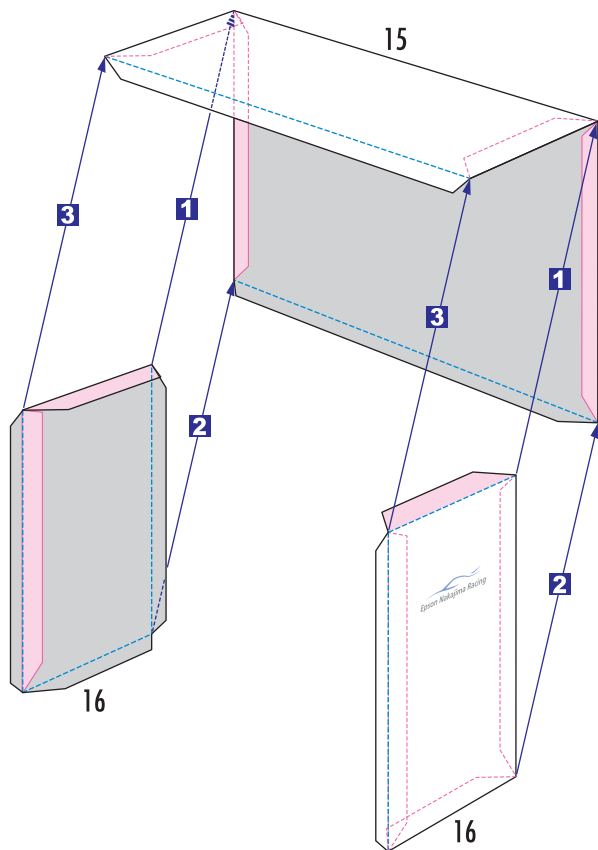
床面

床面に左右の壁面を接着してから、背面を立てて壁面に接着します。

立版古 (たてばんこ) Pit 組み立て説明 2

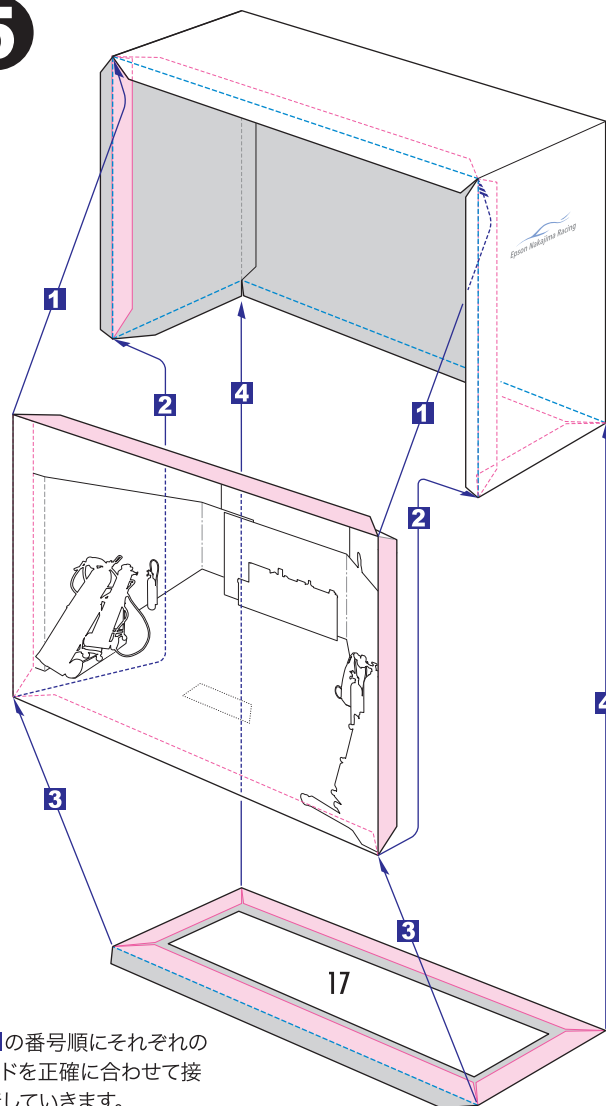
4

外箱の天面／背面に両サイドのパネルを接着します。



それぞれのカドを正確に合わせて接着します。

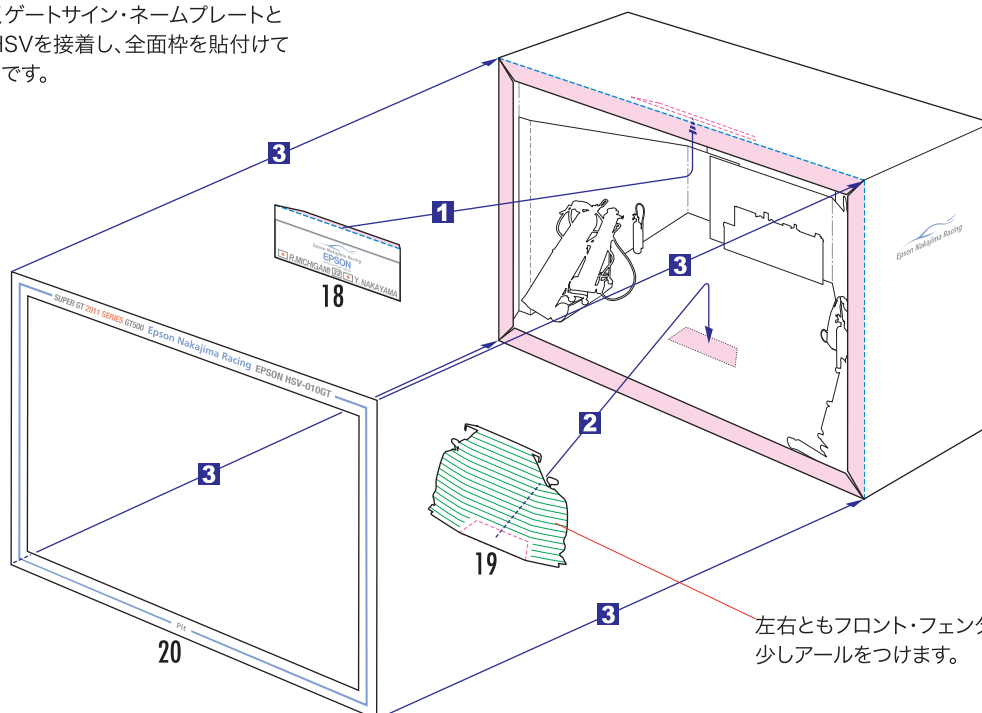
5



■の番号順にそれぞれのカドを正確に合わせて接着していきます。

6

天面に着くゲートサイン・ネームプレートと EPSON HSV を接着し、全面枠を貼付けてできあがりです。



左右ともフロント・フェンダーの辺りに少しアールをつけます。